

# 和泉サナホーム便り

第28号  
2021年7月吉日  
(発行人)  
杉並区和泉4-16-10  
和泉サナホーム  
施設長 古川 裕美

1. 5月から週一回ペースで職員のパラ検査を実施しています。7月からは木下グループ検査センターにより9月まで実施予定です。

2. 6月13日、ようやくご利用者のワクチン接種1回目が実現しました。永福町の内山クリニックのご協力のもと、職員も順次接種しています。今のところ重度の副反応報告はありません。7月4日にご利用者2回目、7月末までに職員も2回目終了する予定です。

3. 7月よりベトナムからの特定技能実習生ヴオン テウオンさん(女性)を迎えることになりました。職員にも良い刺激となつて頑張ってくれるよう応援していただけたら幸いです。2南所属となります。ちなみに、檜原サナホームにはEPAの実習生が4名+厨房2名の計6名が頑張っています。

4. 前月号でお願いしたタオルのご寄付をたくさんいただきました。ありがとうございます。

5. 季節柄職員へのお気遣いをいただくことが多々ありますが、お気持ちだけで十分です。ご理解いただきますようお願いいたします。

令和2年度の決算報告です。詳しくはEメールでご確認ください。収入の面では、近隣に特養が開設され、短期利用者の需要が激減しました。コロナ禍において、利用渋りもあり、ご利用者獲得にはとても苦戦しましたが、なんとか目標の稼働率を保つことができました。また、新型コロナウイルス感染症対策関連の補助金をいただくことができました。しかし、備品、消耗品、保健衛生費の出費はかさみました。ようやくマスク、アルコールなどは購入できるとなりましたが、価格はまだまだ高価となっています。また手数料として昨年度は看護師の定着がはかれず、介護職も含め紹介会社を通じての採用コストがかなりかかってしまいました。水道光熱費においては、変動制を秋から導入したことにより、冬場の急高騰に対応ができなかったことが原因です。

電気会社につきましては、これを機に法人で一括して日本テクノから(株)COエナジーに切り替えることになりました。今年度はさらに経費削減を徹底し、黒字転回を目指して堅実な運営を行っていきたいと思います。



## 和泉拠点 資金収支計算書

(自)令和2年4月1日(至)令和3年3月31日

社会福祉法人仁愛会		(単位:円)	
勘定科目		決算	
事業活動による収支	収入		
	介護保険事業収入	392,377,617	
	施設介護料収入	240,701,014	
	居宅介護料収入	31,146,312	
	利用者等利用料収入	92,638,724	
	その他の事業収入	27,891,567	
	事業活動収入計	394,933,498	
支出	人件費支出	269,381,010	
	事業費支出	52,512,859	
	事務費支出	63,750,655	
	事業活動支出計	388,232,648	
	事業活動資金収支差額	6,700,850	
施設等	出支	施設整備等支出計	3,056,166
		施設整備等資金収支差額	△ 11,720,166
	当期資金収支差額合計		△ 5,019,316



# 夏がやってきます。 2021.07.10



父の日を、皆様でお祝いで、楽しんで頂けるように、職員もがんばりました。不二家のケーキを召し上がりました。

了解致しました

毎月のカットも、出来るようになり、さっぱりです。パーマ・カラーは、もう少しお待ちください。



夏らしくお願いね



赤い羽根共同募金からショートステイの方々にサイドテーブル4台を頂きました。

東京都善意銀行から、カラオケ機械をご寄付頂きました。



今後の予定  
7月 桧原から笹を頂き、七夕祭り  
8月 ソフトクリーム🍦屋  
9月 敬老会  
10月 秋祭り

一週間に一回、絵画クラブを再開しました。